

平成28年 2 月 2 日（火）

県立教育研究所

奈良県学力向上フォーラム

「全国学力・学習状況調査の調査結果の活用と課題解決への道筋」

～学力向上実践研究協力校の取組から～

県教育委員会事務局学校教育課

椿本 剛也

E-mail : tsubakimoto-yoshinari@

office.pref.nara.lg.jp



もくじ

1. 次期学習指導要領に関わって
 - ・資質・能力の育成が目指すもの
 - ・アクティブ・ラーニングとは何か
2. 全国学力・学習状況調査等の結果から
3. 学力向上実践研究推進地区及び協力校の取組から
4. 課題解決への道筋

育成すべき資質・能力の三つの柱

主体性・多様性・協働性
学びに向かう力
人間性 など

どのように社会・世界と関わり、
よりよい人生を送るか

どのように学ぶか
(アクティブ・ラーニングの視点から
の不断の授業改善)

学習評価の充実
カリキュラム・マネジメントの充実

「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」を単独でとらえるのではなく、
統合的にとらえて構造化することを目指す

何を知っているか
何ができるか

個別の知識・技能

知っていること・できる
ことをどう使うか

思考力・判断力・表現力等

教育課程とは、学校教育の目的や目標を達成するために、教育の内容を子どもの心身の発達に応じ、授業時数との関連において総合的に組織した学校の教育計画であり、その**編成主体は学校**である。

⇒ 資質・能力の具体の在り方を決めていくのは学校。

アクティブ・ラーニングの視点からの不断の授業改善

- ① 習得・活用・探究という学習プロセスの中で、問題発見・解決を念頭に置きつつ、**深い学びの過程**が実現できているかどうか。
- ② 他者との協働や外界との相互作用を通じて、自らの考えを広げ深める、**対話的な学びの過程**が実現できているかどうか。
- ③ 子供たちが見通しを持って粘り強く取り組み、自らの学習活動を振り返って次につなげる、**主体的な学びの過程**が実現できているかどうか。

(出典) 平成27年8月 中教審「論点整理」

方式化された授業の方法や技術ではなく、授業改善の考え方として捉え、学習指導要領が示すポイントを基に自ら授業を組み立てていく。

(例) 理科

学習過程

自然事象の中に問題を見出す

予想や仮説を立てる

計画を立てて観察・実験する

結果を分析して解釈・表現する

振り返って次の問題解決へ

学習過程の豊かさ

- ・深さ
- ・対話
- ・主体性

多様な授業の展開

身につく資質・能力

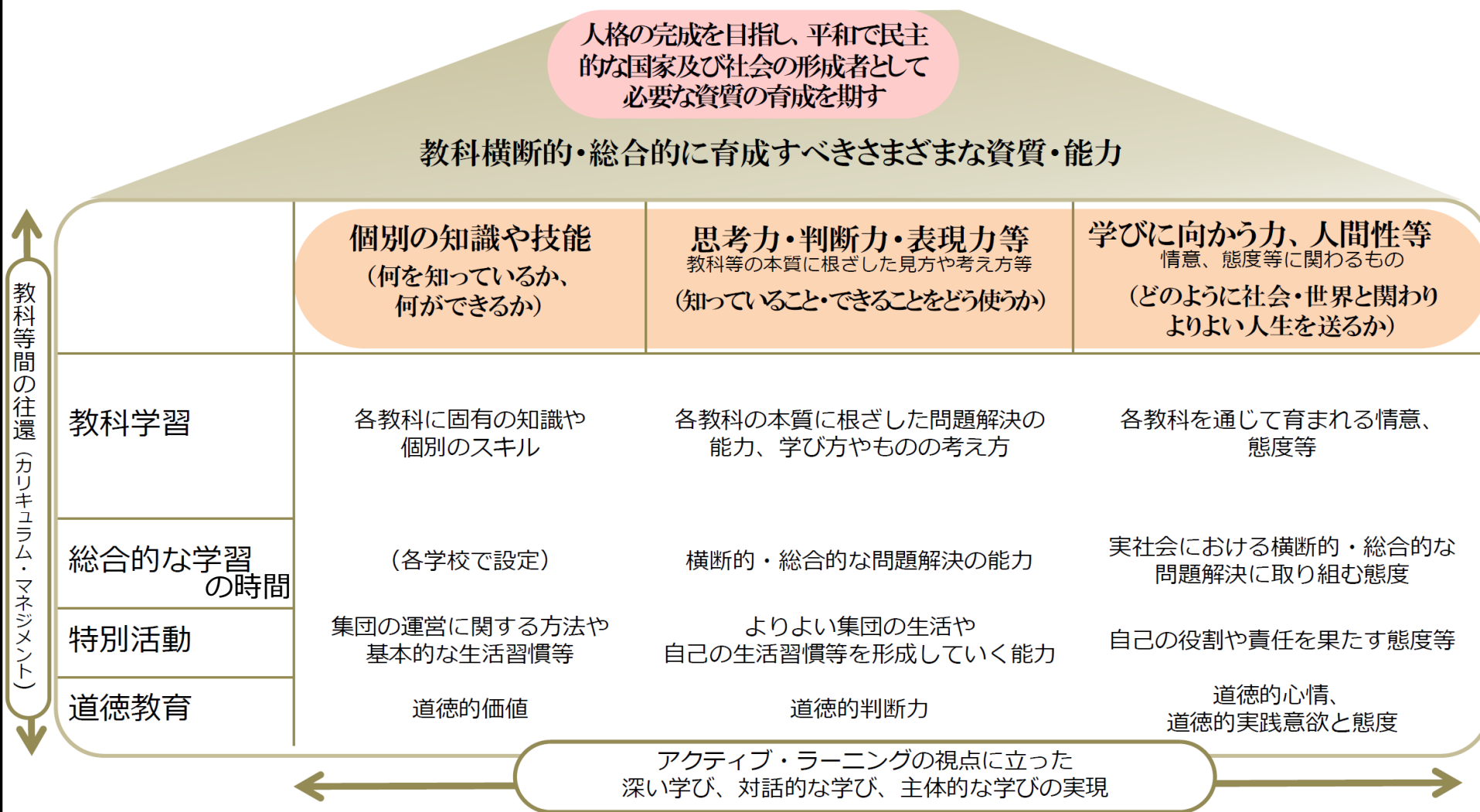
自然事象の中に問題を見出して仮説を設定する力
計画を立て、目的意識を持って観察・実験する力
得られた結果を分析して解釈するなど、科学的に探究する力と科学的な根拠を基に表現する力
問題解決の過程における妥当性を検討するなど、振り返る力

**これからの時代に求められる
資質・能力**

1. 次期学習指導要領に関わって

学習指導要領等の構造化のイメージ（仮案・調整中）

下記のような構造をイメージしながら、各教科等の意義や教科・科目等の構成、各教科・科目等の内容を見直す必要があるのではないか。その際、教える側の視点だけではなく学習する側の視点にも立ち、学習プロセスの在り方や身に付ける資質・能力等について整理していく必要があるのではないかと。



A問題：主として「知識」に関する問題

- ◆身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容
- ◆実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など

B問題：主として「活用」に関する問題

- ◆知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力
- ◆様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力など

特に、主に活用に関する問題（B問題）が、どのような学力を求めているのか把握し、各学校での指導改善に役立てる。

2. 全国学力・学習状況調査等の結果から

児童生徒に関する調査

①学習に対する関心・意欲・態度(小学校)

※全国平均より 3 ポイント以上下回った項目のみ抽出

	質問事項	回答類型	全国	奈良県	差
国語	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	肯定的回答	65.2	56.8	-8.4
	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	肯定的回答	61.2	56.5	-4.7
	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	肯定的回答	72.7	69.6	-3.1
算数	算数の勉強は好きですか	肯定的回答	66.6	62.8	-3.8
	算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	肯定的回答	67.7	63.8	-3.9
	算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	肯定的回答	83.8	79.7	-4.1
総合的な学習の時間	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	肯定的回答	65.8	55.2	-10.6
理科	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	肯定的回答	69.3	64.7	-4.6
	理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか	肯定的回答	54.9	48.7	-6.2
	理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか	週1回以上	45.8	25.7	-20.1
	理科の授業で、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	肯定的回答	75.3	69.7	-5.6
	理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか	肯定的回答	80.4	75.8	-4.6
	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	肯定的回答	67.1	62	-5.1

児童生徒に関する調査

①学習に対する関心・意欲・態度(中学校)

※全国平均より 3 ポイント以上下回った項目のみ抽出

	質問事項	回答類型	全国	奈良県	差
国語	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	肯定的回答	59.2	43.3	-15.9
	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	肯定的回答	54	43.4	-10.6
	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	肯定的回答	65.7	58.2	-7.5
数学	数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	肯定的回答	40.9	35.3	-5.6
	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	肯定的回答	72.5	66.7	-5.8
学習の時間 総合的な	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか	肯定的回答	74.6	69.3	-5.3
	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	肯定的回答	58	42.9	-15.1
理科	理科の勉強は好きですか	肯定的回答	61.9	56.6	-5.3
	理科の勉強は大切だと思いますか	肯定的回答	69.3	63.6	-5.7
	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	肯定的回答	46.9	39.5	-7.4
	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	肯定的回答	54.3	47.5	-6.8
	理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか	肯定的回答	38.4	25.2	-13.2
	理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか	週1回以上	39.2	14.4	-24.8
	観察や実験を行うことは好きですか	肯定的回答	80.1	73.2	-6.9
	理科の授業で、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	肯定的回答	55	42	-13
	理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか	肯定的回答	67.2	57.6	-9.6

児童生徒に関する調査

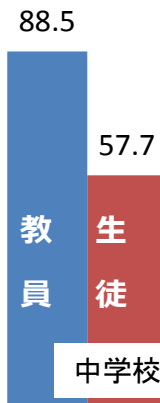
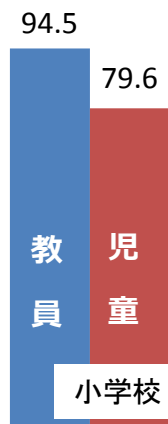
②学習状況(言語活動・指導状況)

※全国平均より 5ポイント以上下回った項目のみ抽出

	質問事項	回答類型	全国	奈良県	差
小学校	5年生までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	肯定的回答	74.2	68.7	-5.5
	5年生までに受けた授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか	肯定的回答	86.3	79.6	-6.7
	5年生までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	肯定的回答	75.3	66.7	-8.6
	5年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていましたか	肯定的回答	87.1	75.6	-11.5
中学校	1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	肯定的回答	85.9	76.1	-9.8
	1, 2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	肯定的回答	78.2	60.6	-17.6
	1, 2年生のときに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	肯定的回答	65.7	50.4	-15.3
	生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	肯定的回答	62.9	53.6	-9.3
	1, 2年生のときに受けた授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか	肯定的回答	79.7	57.7	-22.0
	1, 2年生のときに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	肯定的回答	59.3	41.7	-17.6
	1, 2年生のときに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていましたか	肯定的回答	73.7	47.9	-25.8

「目標の提示」と「振り返り」

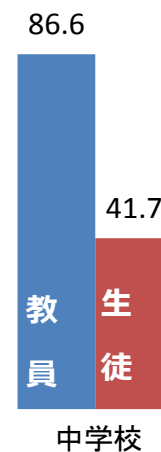
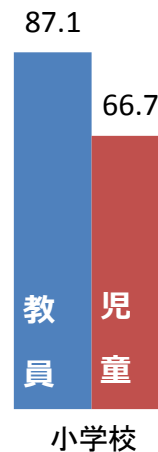
目標の提示



- 授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れましたか(教員)
- 授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか(児童生徒)

教員は、目標を示したつもり、振り返りを行ったつもりでも、児童生徒には完全に意識されていない。

振り返り



- 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか(教員)
- 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか(児童生徒)

児童生徒質問紙と学校質問紙の比較から

児童生徒に関する調査

③学習時間・学校生活・社会に対する興味・関心・地域との関わり等

※全国平均より 5 ポイント以上上下回った項目のみ抽出

	質問事項	回答類型	全国	奈良県	差
小学校	昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか	週に1回以上	17.6	11.3	-6.3
	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	肯定的回答	62.8	57.4	-5.4
	家で、学校の授業の復習をしていますか	肯定的回答	54.5	45	-9.5
中学校	家で、学校の宿題をしていますか	肯定的回答	89.3	84.2	-5.1
	家で、学校の授業の復習をしていますか	肯定的回答	52	41	-11.0
	読書は好きですか	肯定的回答	67.9	62.7	-5.2
	あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合っって学級のきまりなどを決めていると思いますか	肯定的回答	78.3	72.1	-6.2
	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか	肯定的回答	84.2	79	-5.2
	家の人（兄弟姉妹を除く）は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	肯定的回答	83.4	76.8	-6.6
	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか	肯定的回答	55.9	49.7	-6.2
	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	肯定的回答	32.9	27.9	-5.0
	今住んでいる地域の行事に参加していますか	肯定的回答	44.8	39.3	-5.5

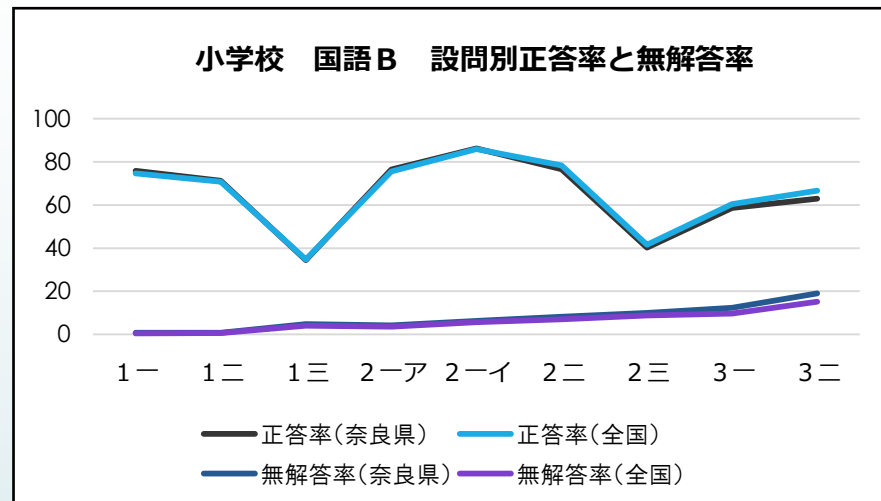
調査結果の分析と活用について

教科に関する調査 分析の具体例

- ・ **設問別正答率と無解答率**

→「設問別調査結果」から数値をとり、グラフ化する。

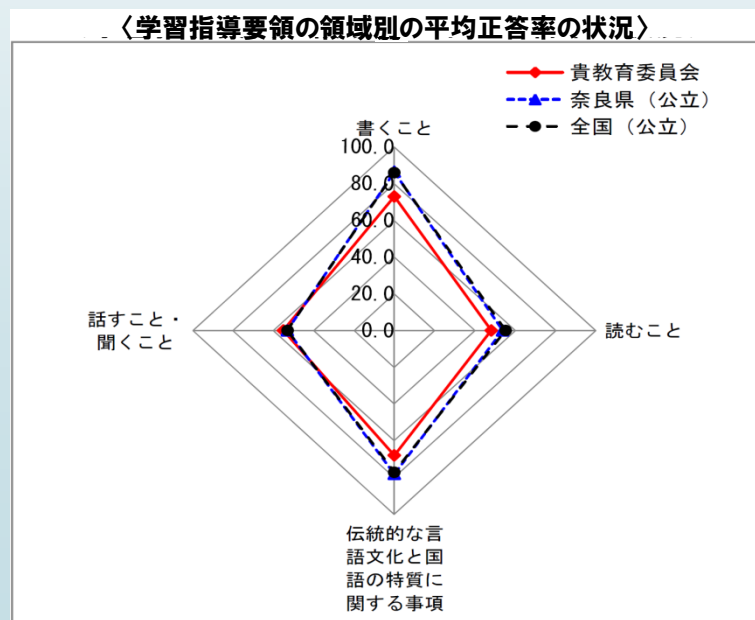
○平均正答率について、全国や県と比較することで、域内各小・中学校の特徴をつかむことができる。



- ・ **領域別の平均正答率の状況**

→「設問別調査結果」に掲載されている。

○国語 A、国語 B それぞれについて、領域別に平均正答率をグラフで表している。域内各小・中学校について、どの領域に弱点があるのか等が把握できる。

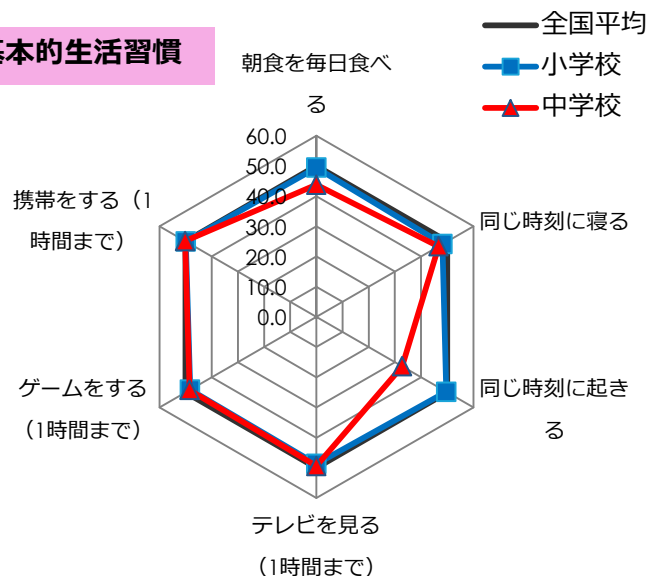


2. 全国学力・学習状況調査等の結果から

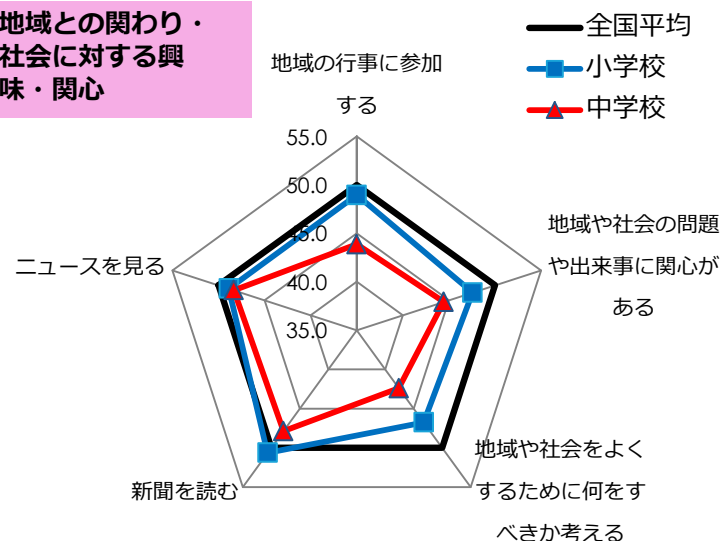
質問紙に関する調査 分析の具体例

カテゴリー別に質問紙調査を分析する

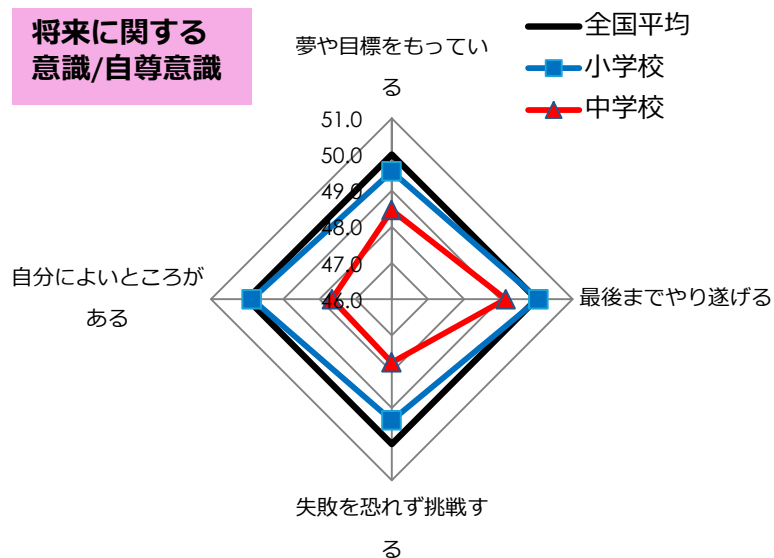
基本的生活習慣



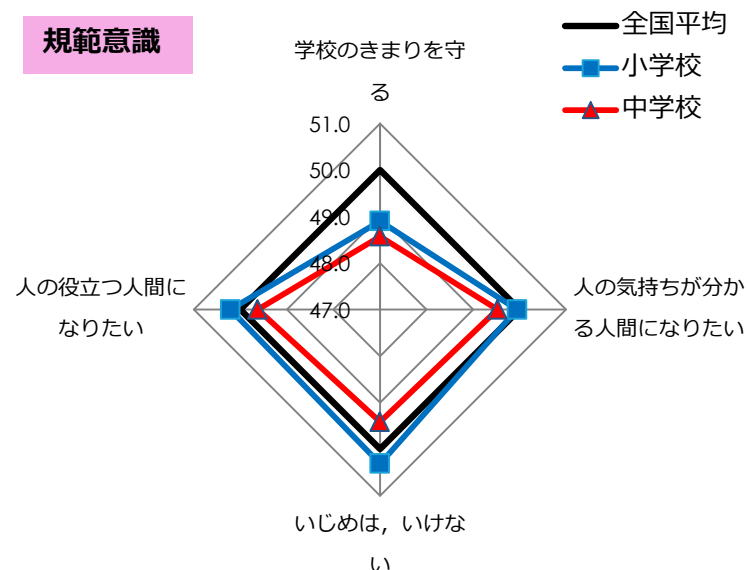
地域との関わり・社会に対する興味・関心



将来に関する意識/自尊意識



規範意識



2. 全国学力・学習状況調査等の結果から

児童生徒の家庭の社会経済的背景から見込まれる学力を大きく上回っている学校においては、①表現力・課題探究力の向上、②授業スタイル、③家庭学習の指導、④学力調査の活用、⑤少人数・T T・補充学習、⑥学校外リソースの活用、⑦実践的研修・研修成果の活用、といった観点で様々な取り組みを行っている。

1. 表現力・課題探究力の向上

例：児童が自分で調べたことや考えたことをわかりやすく文章に書かせる指導

小学校 国語A	よく行った	どちらかといえば行った	あまり行っていない
教育効果の高い学校*	53.3%	43.3%	3.3%
教育効果の低い学校*	26.7%	53.3%	20.0%

※「教育効果の高い学校」：学校レベルのSESから見込まれる学力を大きく上回る学校（上位30校）
「教育効果の低い学校」：学校レベルのSESから見込まれる学力を大きく下回る学校（下位30校）
（SES（socio-economic status）とは、家庭の社会経済的背景。家庭所得、父親学歴、母親学歴の3つの変数を合成した指標。）

【教育効果の高い学校での取り組み】

- ・朝読書などの一斉読書の時間を週に1回以上定期的に設けた、**学級やグループで話し合う活動**を授業などで行った、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えた
- ・児童に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をした、総合的な学習の時間で、**課題の設定から始まる探究の過程を意識した指導**をした
- ・児童生徒 徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めた、**児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導**をした
- ・**言語活動**に重点を置いた指導計画を作成している

2. 授業スタイル

例：授業最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた

小学校 算数A	よく行った	どちらかといえば行った	あまり行っていない
教育効果の高い学校	63.3%	30.0%	6.7%
教育効果の低い学校	26.7%	66.7%	6.7%

【教育効果の高い学校での取り組み】

- ・授業の冒頭で**目標（めあて・ねらい）**を児童に示す活動を計画的に取り入れた
- ・授業の最後に学習したことを**振り返る活動**を計画的に取り入れた
- ・学習方法（**適切にノート**をとるなど）に関する指導をした

3. 家庭学習の指導

例：算数の指導として、家庭学習の課題の与え方について、教職員で共通理解を図ったか

小学校 算数B	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
教育効果の高い学校	63.3%	23.3%	13.3%	0.0%
教育効果の低い学校	23.3%	50.0%	23.3%	3.3%

【教育効果の高い学校での取り組み】

- ・国語・算数の指導として、家庭学習の**課題の与え方について、教職員で共通理解**を図った
- ・家庭での学習方法等を**具体例**を挙げながら教えた（国・算共通）
- ・家庭学習の課題（長期休業の課題除く）について、**評価・指導**
- ・国語・数学の指導として、前年度までに、家庭学習の**課題（宿題）**を与えた

2. 全国学力・学習状況調査等の結果から

4. 学力調査の活用

例：全国学力・学習状況調査等の結果を学校全体で教育活動を改善するために活用したか。

小学校 国語A	よく行った	どちらかとい えば行った	あまり行って いない
教育効果の高い学校	40.0%	56.7%	3.3%
教育効果の低い学校	20.0%	63.3%	16.7%

【教育効果の高い学校での取り組み】

・平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、**学校全体で教育活動を改善するために活用**した
平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果について、**保護者や地域の人たちに公表や説明**をした
平成24年度全国学力・学習状況調査、独自調査や学校評価の結果等を踏まえた学力向上の取組を保護者等に働きかけた

5. 少人数・TT・補充学習

例：算数の授業において、習熟度別の少人数指導を行うに当たって、学習集団をどう編成したか。

小学校 算数A	1学級を2つ以上 の学習集団 に分けた	複数の学級から、学級 とは別の2つ以上の学 習集団に分けた	習熟度別の少 人数指導を 行っていない
教育効果の高い学校	66.7%	20.0%	13.3%
教育効果の低い学校	36.7%	13.3%	50.0%

【教育効果の高い学校での取り組み】

・算数の授業において、**習熟度別の少人数指導**を行うに当たって、1つの学級を2つ以上の学習集団に分けた
第4学年のときに、算数の授業において、**チームティーチング**による指導を多く行った
数学の指導として**補充的な学習**の指導を行った

6. 学校外リソースの活用

例：地域の人材を外部講師として招聘した授業を行ったか

中学校 国語B	よく行った	どちらか といえば 行った	あまり 行ってい ない	まったく 行ってい ない
教育効果の高い学校	26.7%	36.7%	30.0%	6.7%
教育効果の低い学校	6.7%	26.7%	40.0%	26.7%

【教育効果の高い学校での取り組み】

・保護者からの意見や要望を聞くために、学校として懇談会の開催やアンケート調査を多く実施した
・ボランティア等による授業サポート（補助）を行った
・博物館や科学館、図書館を利用した授業を行った
・地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った

7. 実践的研修・研修成果の活用

例：教職員が校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させているか。

中学校 国語A	よくして いる	どちらかとい えばしている	あまりして いない
教育効果の高い学校	43.3%	50.0%	6.7%
教育効果の低い学校	3.3%	80.0%	16.7%

【教育効果の高い学校での取り組み】

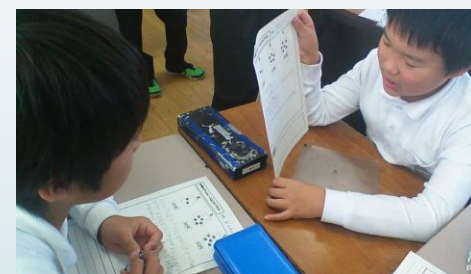
・平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、**学校全体で教育活動を改善するために活用**した
・平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果について、**保護者や地域の人たちに公表や説明**をした
・平成24年度全国学力・学習状況調査、独自調査や学校評価の結果等を踏まえた学力向上の取組を保護者等に働きかけた

(出典) 平成26年度文部科学省委託研究「学力調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究」(国立大学法人お茶の水女子大学)

指導力向上に向けて

要請訪問における指導力の向上

【趣旨】小・中学校等の連携や研修の一層の充実を図るため、中学校区の小・中学校教員等が参加する授業研究・教材研究並びに市町村単位で計画する教育課程等の研修に対して、指導主事を派遣し、小・中学校間などの異校種間の円滑な接続とともに教員の研修機会の充実並びに指導力の向上を図る。



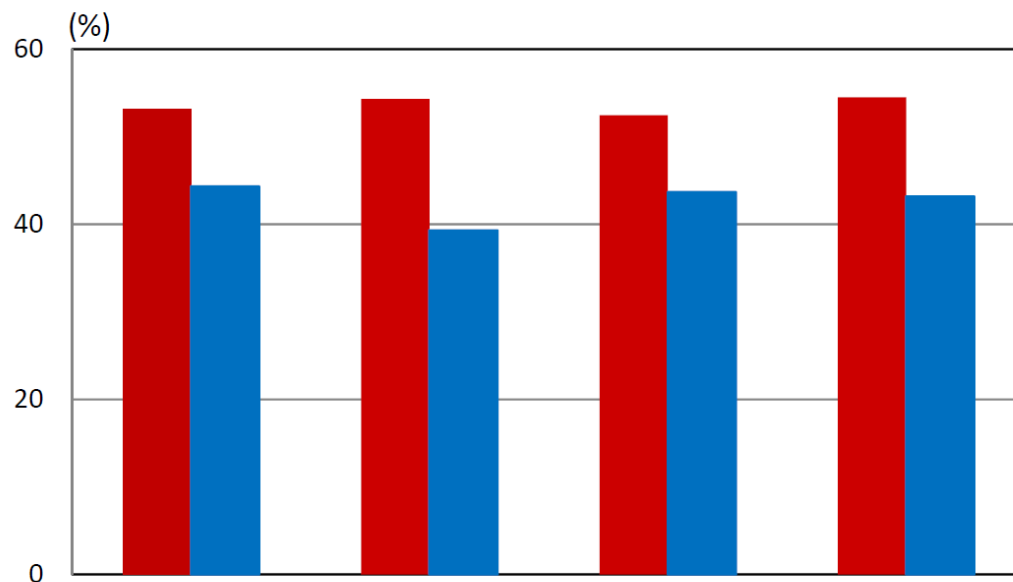
【実績】

年間260回（うち中学校へは59回）の要請訪問を実施。

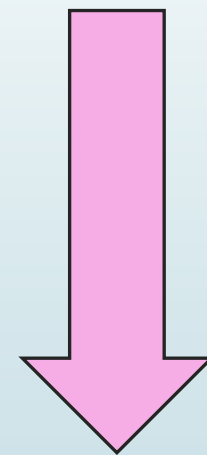
市町村単位の研修に対して53回の要請訪問を実施。



2. 全国学力・学習状況調査等の結果から



児童生徒を
褒める
認める



	国語正答率	国語の授業で、先生の話をしっかり聞いている	算数正答率	算数の授業で、先生の話をしっかりと聞いている
先生から認められている上位20校の偏差値平均	53.08	54.28	52.43	54.50
先生から認められている下位20校の偏差値平均	44.32	39.32	43.69	43.17

奈良県学力・学習状況調査より

児童生徒の
自尊感情及び学習意欲の向上